

高校生∞（無限大）チャレンジ「ローカルイノベーターズチャレンジ」 コーディネート等業務委託仕様書

1 事業目的

高校生∞（無限大）チャレンジ事業の一環である「ローカルイノベーターズチャレンジ」を通して、無限の可能性を持つ高校生を「未来を担う主体」として位置づけ、県内の地域における様々な課題解決に向けた挑戦を支援することで、「地域や社会で活躍できる若者」を育成する。

2 ローカルイノベーターズチャレンジの内容等

(1) 高校生∞（無限大）チャレンジの概要

ローカルイノベーターズチャレンジは高校生∞（無限大）チャレンジ事業に属しており、高校生∞（無限大）チャレンジ事業は、下記の3つの事業で構成する。

①ローカルイノベーターズチャレンジ

高校生がチームを組んで地域の関係者とも連携しながら実践する地域固有の課題・ニーズに応じて持続性の高いチャレンジを支援するもの。

②アントレプレナーズチャレンジ（本件企画提案公募対象外）

社会性、事業性、革新性が高く社会課題を解決するソーシャルビジネスの起業を目指す高校生のチャレンジを支援するもの。

③キャリアデザインコミュニティ（本件企画提案公募対象外）

現役及び過去の事業参加者をはじめとする高校生のほか、大学生や若手起業家等も加わるコミュニティを形成し、交流の促進と多様な価値観の学びを通じて高校生の主体的なキャリア構築を支援するもの。

(2) ローカルイノベーターズチャレンジへの業務委託費内訳

コーディネーター人件費、事務局運営人件費、コーディネーター及び事務局員交通費、活動拠点の会場使用料、勉強会で発生する講師謝金及び旅費、消耗品購入費・通信費等の雑費

3 委託業務内容

(1) 高校生団体の組織化・育成

- ・福岡県内の高校生（令和8年度に県内に在住している又は県内に設置する高等学校に在籍している高校生）で組織された「ローカルイノベーターズチャレンジ」に取り組む団体（以下「高校生団体」という。）を立ち上げる。立ち上げにあたっては、県内の高等学校に事業の趣旨を説明の上、高校生を募ること。なお、高校生団体の活動は、県内4地域（福岡、北九州、筑豊、筑後）（※別表参照）のうち、いずれか1地域に限定して実施することとする。自身が運営に携わる既存の高校生団体がある場合は、その団体で取り組むこととして差し支えない。
- ・本事業を通じて新たに立ち上げる又は既存の高校生団体に対して、活動計画の策定、目標設定、役割分担、チームビルディング等を通じ、高校生団体の組織化を支援する。

- ・ワークショップなど対話型の活動を取り入れ、高校生の探究心や主体性を引き出すとともに、地域課題解決能力を育成するための教育的支援を行う。
- ・地域や社会に影響力のある人材を育成するため、高校生に多様な価値観やロールモデルを提示する。
- ・各プロセスにおける具体的なコーディネーター業務例

プロセス	高校生活動内容	コーディネーター業務
ア 課題発見・研究	・地域の住民、事業者、団体との対話 ・情報収集	・対話・情報収集の提案 ・マナー等の助言
イ 解決策立案・計画	・活動企画の考案、選定 ・事業計画の具体化	・事業計画への多角的視点の付与 ・建設的な議論の支援
ウ 実践活動	・地域と連携した活動の遂行 ・問題の共有と対応	・高校生団体活動の見守り ・高校生からの相談対応 ・他者とのトラブル時の介入
エ 評価・振り返り	・成功体験や学びの言語化と内省 ・今後の展開の検討	・客観的な評価・考察 ・今後に向けた助言

(2) 活動拠点の確保

- ・高校生がアクセスしやすく、放課後や休日に定期的集まることが可能な交流拠点（公共施設や商店街等の空き店舗等）を選定し確保する。
- ・月1回以上、交流拠点を開設し、高校生が集まる定例会の実施、活動に必要な課題発見手法、プレゼンテーションの技術、地域理解などの勉強会を企画、実施する。

(3) 地域連携及び調整

- ・企業、NPO、行政機関、住民等の地域の協力者と高校生団体との連携を促進し、活動に必要な情報収集を行う。
- ・地域の協力者との連携調整を行い、高校生団体の活動が地域に根差した内容で展開できるよう支援を行う。

(4) 活動資金の管理等の支援

- ・補助金（詳細は、下記6その他を参照）等の高校生団体の活動に必要な資金については、収支の確認や通帳との突合等の適切な資金管理を指導する。
- ・活動資金の獲得に向けたクラウドファンディングや企業協賛などの新たな手法についても助言を行う。

(5) 広報・情報発信

- ・高校生団体の活動や成果を積極的に広報し、地域の理解と協力を促進する。
- ・キャリアデザインコミュニティへの参加を含む成果報告会等の開催を支援し、高校生のモチベーション向上と次の活動につながるよう波及効果を図る。

(6) 高校との連携と新たな参加者の募集

- ・本事業に参加している高校生が所属する高等学校に対して、高校生団体の活動状況や成果について定期的に報告を行い、学校側の理解と協力を深め、高校生の継続的な活動を支援する。

- ・定期的な活動状況報告を通じて、高校生団体の活動実績や魅力を発信し、新たに「ローカルイノベーターズチャレンジ」に参加を希望する高校生の募集・勧誘を支援する。

4 県への報告等

(1) 契約締結後

県の指定する実施計画書を提出する。

(2) 随時報告

- ・月1回以上実施する定例会終了後又は月末に県が指定する活動月報を提出する。
- ・また、県から事業に関する報告を求められた場合は、その都度報告を行う。

(3) 事業終了後

- ・事業終了後、速やかに県が指定する実績報告書等を提出する。

5 留意事項

- (1) 効果的な業務の実施のため、県との密な連携・協議の上、業務を行う。
- (2) 委託業務期間はもとより終了後も、当該業務で知り得た秘密、個人情報等の取扱いについて厳守する。
- (3) チラシ・動画等の広告物及び実績報告書を作成する際、第三者に著作権その他の権利を侵害しないよう留意する。
- (4) 本業務において制作した動画や写真データ等に係る一切の権利は、県に帰属するものとする。

6 その他

(仮称) ローカルイノベーターズチャレンジ高校生団体補助金

- ・補助率

活動経費の10/10

- ・補助上限額

1企画当たり500,000円

※ 別表

県内4地域（福岡、北九州、筑豊、筑後）について

福岡地域	福岡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市、朝倉市、糸島市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、筑前町、東峰村
北九州地域	北九州市、行橋市、豊前市、中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町
筑豊地域	直方市、飯塚市、田川市、宮若市、嘉麻市、小竹町、鞍手町、桂川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町
筑後地域	大牟田市、久留米市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、小郡市、うきは市、みやま市、大刀洗町、大木町、広川町